

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労サポートセンター GAMADUS
住 所	熊本県宇土市栗崎町字大平 1 2 9 6 番
電話番号	0964-23-5878

事業所番号	4312300090
管理者名	横山 幸輝
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動

①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上	○	40	点
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満			
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方(※)

◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○	
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計(注1)		8	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上(※)

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	
参加した職員が1人以上であった			
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○	
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○	
どちらか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組もを行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○	
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ⑤職員の人事評価制度		○	35
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置		○	
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価		○	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		○	
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている			
小計(注2)		8	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点	20点	25点	40点					40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					35
支援力向上	0点	15点	25点	35点					35
地域連携活動	0点		10点						10

合計

160	点	/ 200点
-----	---	--------

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和元年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,854	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,269	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.12	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	26,658,007	円	利用者に支払った買金総額	21,191,727	円	収支	5,466,280	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,186,679	円	利用者に支払った買金総額	19,239,425	円	収支	5,947,254	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 ● 名

※ 取得を進めた免許等： ○○○

制度の活用内容： ○○○

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 1名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 3年 9月 1日

勤務形態： 非常勤

就業時間： 10時00分～17時00分

職務内容： 生活支援員

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 23名

※ 実施した期間： 2月1日～2月9日

就業時間（在宅勤務）： 9時30分～14時00分

職務内容： 健康管理、軽作業

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 1名

※ 実施した期間： 10月1日～1月31日

就業時間（短時間）： 10時00分～14時00分

職務内容： 施設内軽作業

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 ● 名

※ 実施した期間： ●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合）： ●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合）： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 ● 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 23名

※ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得 計画的付与制度

取得した期間： 4月1日～3月31日

取得日数・時間 5日

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※ 取得した内容： ○○○

取得した期間： ●月●日～●月●日

就業時間： ●時●分～●時●分

職務内容： ○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 ●回/内部 2回

対象職員数 ● 人

うち研修受講者数 ● 人

※ 研修名 対人援助者として必要なコミュニケーションスキルの基礎

研修講師 阪本圭子 氏

実施日・受講者数 12月 18日 5人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 1回

※ 研修、学会等名 就労支援研修

実施日 2月 9日

※ 学会誌等名 なし

掲載日 ● 月 ● 日

発表テーマ ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名 富田薬品株式会社

実施日/参加者数 12月 22日 2人

※ 他の事業所名 就労支援センタージョイントスコアヒー

実施日/参加者数 3月 11日 3人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 1回

※ 商談会等名 新事業に伴う作業打合せ

主催者名 株式会社 味菜市場

日時 11月 20日

内容 事業所説明、新事業の検討

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 4年 2月 28日

人事評価制度の対象職員数 5名

うち昇給・昇格を行った者 5名

当該人事評価制度の周知方法 説明会の実施

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 ○○○

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 ● 月 ● 日

第三者評価機関 ○○○

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 ● 月 ● 日

規格等の内容 ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労サポートセンター GAMADUS	事業所番号	4312300090
住所	宇土市栗崎町字大平1296番	管理者名	横山 幸輝
電話番号	0964-23-5878	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞	＜活動の様子＞
<p>＜活動場所＞ 就労サポートセンターGAMADUS (就労支援センターNICE)</p> <p>＜実施日程＞ 令和3年度 4月～</p> <p>＜実施した生産活動・施設外就労の概要＞ 自主製品(クッキー・コーヒー販売の実施)</p> <p>＜利用者数等＞ 利用者による製造したものをHPに掲載し販売する</p>	<p>＜活動の様子の写真＞</p>     
<p>＜目的＞</p> <p>＜地域連携活動のねらい＞ 生産品をふるさと納税の返礼品として扱う</p> <p>＜地域にとってのメリット＞ 返礼品の種類や取引を増やせる</p> <p>＜対象者にとってのメリット＞ 販売促進、出荷増、安定的な業務</p>	
<p>＜成果＞</p> <p>＜実施した結果＞ 全国から注文を頂いた。継続的な業務連携となった。</p> <p>＜得られた成果＞ 生産品の販売促進に繋がった。商品PRや広告の仕方などの経験を高められた。</p> <p>＜課題点＞ 季節など条件により売上が異なる。売上の推移をみなが</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>＜連携した結果に対する意見または評価＞</p> <p>宇土市のふるさと納税の制度にご協力頂き大変感謝している。ご提供頂いている返礼品の品質、内容も優れている。</p> <p>＜今後の連携強化に向けた課題＞</p> <p>ふるさと納税の返礼品の基準も厳しくなり、また、寄附額を競うなど過熱している。地域の魅力を発信でき、更にGAMADUSの運営を支えるような商品開発をお互いに知恵を出し合っていければ良いと思う。</p>			
連携先企業名	宇土市役所 まちづくり推進課	担当者名	木村様